

交換留学報告書

* この報告書に記載される内容は多文化社会学部のウェブサイトに記載いたしますので、予めご了承ください。

氏名	原田 菜央	学年(渡航時)	3 年
派遣先大学	成均館大学校		
国・地域	韓国・ソウル		
派遣期間	2024 年 2 月 ~	2024 年 12 月	

履修科目

1 学期目	
履修科目	授業内容
Contemporary Korean Society & Culture	韓国の現代社会についてディスカッションや発表を行った。
Convergence Media and Popular Culture	メディアが与える影響やその特徴を学んだ。
Film History	様々な映画の特徴を捉え、チームで映画のシナリオを作成した。
Intermediate Korean	Speaking を中心に、中級レベルの韓国語を習得した。
2 学期目	
履修科目	授業内容
Understanding of Korean Culture	歴史を含む韓国文化の様々な面を知り、踏査も行った。
The Critique of Documentary Film	ドキュメンタリーの要素を学び、映画について基礎知識を得た。
Cinematography II	編集や撮影技術を身に着け、チームで短編映画を撮影した。
Advanced Korean	Writing を中心に、高級レベルの韓国語を習得した。

留学レポート(1,500 字以上)

私は韓国・ソウルにある成均館大学校の映像学科に 1 年間交換留学をしました。長崎大学では、国際公共政策コースの国際政治学・平和学ゼミに所属しています。専攻分野を学ぶ中で、多くの映像作品に触れる機会があり、メディアが国際政治に大きな影響力を持つことを実感しました。そのため、メディアと国際政治学の関連を深く理解したいと考え、映画やドラマなど映像作品が高く評価されている韓国への留学を決意しました。

成均館大学校は 600 年の歴史を持ち、韓国でも有数の名門大学です。優秀な学生たちとともに学生生活を送り、学びへのモチベーションを高めることができました。同大学の交換留学生は、無料で語学堂に通うことができるうえ、専攻に関わらず関心のある授業を履修することが可能です。この幅広い選択肢が成均館大学校の魅力の一つでした。また、韓国には英語圏からの留学生も多く、皆が韓国文化に興味を持っていたため、仲良くなりやすかったです。

1 年次にカナダへ短期留学した際は、現地の人々と親しくするのが難しいと感じましたが、韓国では英語と韓国語の両方を学びながら友人と深い交流ができました。特に「Buddy Program」という活動では、現地の学生とチームを組み、野球観戦や学園祭でのライブ観覧など様々な文化体験を楽しむことができました。この経験は、現地の学生や留学生との絆を深めると同時に、言語力を向上させる良い機会となりました。

留学中、1 学期は英語で開講される授業を履修し、2 学期目には韓国語で行われる授業に挑戦しました。韓国語で日常会話ができるようになって、授業で使われる専門用語を習得するのは簡単ではありませんでしたが、教授の方々の熱心なサポートのおかげで乗り越えることができました。また、韓国の大学では「ティンプル」と呼ばれるグループワークが多く、特に映像学科の授業では短編映画の制作課題に取り組みました。これにより、自分

の意見を伝え、他者と協力する力を養うことができました。

韓国での生活では、友人にも恵まれました。長崎大学で知り合った韓国からの留学生が友人を紹介してくれ、その友人がさらに別の友人を紹介してくれる、といった形で交流が広がりました。韓国には日本文化や日本語に興味を持つ学生が多いため、現地の友人も作りやすく、温かい仲間に出会えて幸せな留学生活を送ることができました。長期休みには国内各地を旅行し、友人の実家で手作りの食事をいただいたことが今でも心に残っています。また、カフェサークルにも所属し、そこで出会った人々と多くの時間を過ごしました。年上の方々と話す機会が多く、進路に悩んでいた私にとって大きな支えとなりました。

一方で、大都市ソウルでの生活は慣れないことも多く、初めはストレスをたくさん受けました。特に大気汚染や住居環境には苦労しましたが、それでも多様な人々が集まり交流できるソウルを留学先に選んで良かったと感じています。日常生活では積極的に人と会い、韓国語で会話する習慣をつけたことで、語学力が大きく向上しました。留学前はほとんど話せなかった韓国語も、留学終盤には不自由なくコミュニケーションが取れるまでに成長し、自分の成長を実感しました。また、英語でのコミュニケーション能力もルームメイトや Buddy との会話を通じて向上しました。

留学後には韓国語能力試験で目標としていた 5 級に合格することができました。言語学習は日本でも可能ですが、現地に身を置き、外国語を使わないと生活できない環境に身を置くことで驚くほど上達することを実感しました。

帰国直前には戒厳令が発令され、国際政治を学ぶ身として多くを考えさせられる出来事でした。政治への関心が高い学生が多く、生の意見を聞いたことは非常に刺激的でした。この留学で得た経験を活かし、卒業研究では韓国の民主主義について研究する予定です。多くの学びと成長を得ることができた韓国留学を支えてくださったすべての方々に、心から感謝します。

留学中の写真(5枚程度) ※写真のキャプションも入れること



近所の有名な散歩コース



日本語勉強中の友人と語学交流会



Buddy Program での野球観戦



大学の屋上から見える紅葉



韓国で有名なパンを求めてテジョン旅行